

交通安全 ニュース

ゆいまーる 心でつなぐ
命(ぬち)の道

～ 美ら島2026 ～

令和
7年

年末年始の 交通安全県民運動

毎月
20日は

毎月
1日は

「県民交通事故0の日」

飲酒運転しない させない 許さない

「飲酒運転の根絶運動の日」



令和7年 年末年始の 交通安全県民運動

令和7年
12月21日(日)～令和8年
1月4日(日)
15日間



運動のスローガン
飲む前に
車じゃないよね? 再確認

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールへの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としております。

運動期間

令和7年12月21日(日)から
令和8年1月4日(日)までの
15日間

運動スローガン

飲む前に
車じゃないよね?
再確認

運動重点事項

- ① 飲酒運転の根絶及び危険運転の防止
- ② 二輪車の交通事故防止
- ③ こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保と高齢運転者の交通事故防止
- ④ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

運動の重点
① 飲酒運転の根絶及び危険運転の防止
② 二輪車の交通事故防止
③ こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保と高齢運転者の交通事故防止
④ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進
沖縄県・沖縄県交通安全推進協議会

飲酒運転根絶にご協力を!



飲酒運転 しない させない 許さない

令和7年10月末現在の
飲酒絡み事故構成率

2,208件中 55件(2.49%)

全国ワースト 1位

謹賀新年



交通安全協会連合会
マスコットキャラクター「ガオット」



年頭のごあいさつ



(公財)
沖縄県交通安全協会連合会
会長 興儀 弘子

あけましておめでとうございます。

県民の皆様には、ご家族共々清々しい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、当連合会や各地区交通安全協会の交通安全活動に対し、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、「令和7年度沖縄県交通安全運動実施基本方針」の趣旨でもあります「人命はすべてに優先する」という基本理念の下、「ゆとりある 心と距離で 安全運転 ～美ら島2025～」をスローガンに「日本一交通安全な県」の実現に向け、当連合会や各地区交通安全協会におきましては、県警察、関係機関、団体等と連携して交通安全運動や広報啓発活動に取り組んで参りました。

その主な活動としましては、年4回の「交通安全運動」を始め、「交通安全こども自転車大会」の開催や、企業、団体に対する飲酒運転根絶対策を含む交通安全講話を行ったほか、交通安全活動に尽力された個人・団体及び優良運転者を表彰致しました。

一方、県内の交通死亡事故につきましては、交通事故死者数に占める高齢者の割合が高いほか、歩行者や二輪乗車中の方が犠牲となった事例が多いことから、高齢者や歩行者、小学校低学年児童・未就学児童に対する交通安全指導・教育を継続して推進して参ります。

また、当県の課題である飲酒運転については、依然として検挙件数が全国上位にあるほか、交通事故に占める飲酒絡み事故の構成率も全国上位で推移しているなど、大変憂慮すべき状況が続いております。

このように、県内の交通情勢は依然として厳しいものがありますが、当連合会としましては、「日本一交通安全な沖縄県」の実現に向け、本年も職員一同気持ちを引き締め各地区交通安全協会、県警察、関係機関・団体、ボランティアの皆様方と緊密に連携し交通安全活動を強力に推進する所存でありますので、県民の皆様のご支援・ご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

結びに、県民の皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。



沖縄県警察
本部長 小堀 龍一郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素から、交通安全活動をはじめ警察行政各般にわたり深い御理解と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、沖縄県交通安全協会連合会や各地区交通安全協会を始め、関係機関、団体、交通ボランティア等の方々との連携した取組により、県内の交通人身事故の発生件数は、令和6年に比べて減少するなど、一定の成果を挙げることができました。

他方で、本県の大きな社会問題の一つとなっている飲酒運転につきましては、各種対策を講じてまいりましたが、飲酒運転で検挙される者が後を絶たず、飲酒絡みの人身事故の構成率も全国上位で推移するなど、依然として憂慮すべき状況が続いております。

飲酒運転根絶には、県民一人一人が「飲酒運転は犯罪」であるとの認識の下、飲酒運転の危険性や飲酒運転による事故の悲惨さ、それに伴う代償の大きさを自らの問題として受け止めていただき、「飲酒運転はしない・させない・許さない」という気運を更に醸成することが必要であります。

引き続き、飲酒運転根絶意識の高揚に向けた取組を推進する必要があります。

また、本年4月1日より、「自転車における交通反則通告制度」が導入されます。

自転車の基本的な交通ルール等について周知を徹底するとともに、各ライフステージごとに自転車を安全・安心に利用していただくための交通安全教育を推進してまいりたいと考えております。

県警察といたしましては、本年も、飲酒運転等の交通事故に直結する悪質・危険な違反の取締りを一層強化するとともに、関係機関・団体等と緊密に連携し、自転車等の小型モビリティを含めた多様な交通主体全ての安全で円滑な道路交通環境の構築に向け各種対策を推進してまいります。

県民の皆様におかれましては、交通事故のない日本一安全で安心な沖縄県を実現するために、「交通ルールの遵守」、「正しい交通マナーの実践」に努めていただくとともに、引き続き、交通安全活動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、県民の皆様のますますの御健勝、御多幸を心から祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

連合会・各地区(14地区)の安全協会では、本年も引き続き「交通事故の抑止、飲酒運転の根絶」に取り組み、地域の方々と連携して悲惨な交通事故を無くす活動を行います。



連合会
専務理事 宮城 正明



那覇地区
会長 新垣 正仙



豊見城地区
会長 宮城 仁一郎



糸満地区
会長 玉城 正雄



与那原地区
会長 仲程 清和



浦添地区
会長 多喜 和彦



宜野湾地区
会長 比嘉 光子



沖縄地区
会長 宮平 松憲



嘉手納地区
会長 伊禮 松則



うるま地区
会長 福原 徹



石川地区
会長 比嘉 弘之



名護地区
会長 大浜 幸秀



本部地区
会長 比嘉 清



宮古島地区
会長 下地 隆之



八重山地区
会長 舟道 和夫

1年間 交通死亡事故ゼロ達成

豊見城警察署と豊見城地区交通安全協会は、関係団体・関係機関・交通安全ボランティア・地域住民と連携し、地域の交通事故防止活動を積極的に行い令和6年8月12日から令和7年8月11日までの間、交通死亡事故ゼロ1年を達成しました。今回で10回目の達成です。



日本生命 NISSAY 日本生命保険相互会社那覇支社・(公財)沖縄県交通安全協会連合会

日本生命保険相互会社から「にっせーのせ!地域振興寄付金贈呈式」

日本生命保険相互会社は、自転車保険加入努力義務化の認知状況や自転車保険への加入の有無などに関するアンケートを実施して、その結果を自治体・地域へフィードバックし、交通安全の意識向上や安全・安心な地域づくりに貢献していますが、今回日本生命保険相互株式会社から沖縄県交通安全協会連合会に対し、地域振興寄付金(11万6,730円)がありました。

寄付金は、交通安全教育・交通事故防止対策・交通事故防止啓発活動費などに活用されます。



携帯サイト



QRコードを読むことにより協賛店サイトをすぐ閲覧できます。もしくは、当連合会ホームページにて閲覧できます。



協賛店利用者証を進呈!

協賛店利用者証の提示で、九州、中国地方全県の協賛店の割引サービスが利用できます。「協賛店利用者証」は、交通安全活動協力費にご協力いただいた皆様に進呈しています。

沖縄県交通安全協会

検索

各地区安全協会・連合会の取組み

悲惨な交通事故を1件でも少なくする事を目的に関係機関・団体等と連携して様々な交通安全活動に取り組んでいます。

那覇地区



交通事故ゼロを目指して

豊見城地区



ミニのぼり旗作戦

糸満地区



交通安全駅伝

与那原地区



ミルミル作戦

浦添地区



出発式

宜野湾地区



チラシ配布作戦

沖縄地区



こども会交通安全教室

嘉手納地区



反射材ファッションショー

うるま地区



エイサー祭交通事故防止対策

石川地区



出発式

名護地区



二輪車対策

本部地区



域交通安全PR大作戦

宮古島地区



アイキャッチ作戦

八重山地区



出発式

連合会



スクールゾーン対策

交通安全活動は、皆様の「協力費」によって支えられています。